

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	Aile		
○保護者評価実施期間	令和8年3月2日		令和8年3月16日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14名	(回答者数) 12名
○従業者評価実施期間	令和8年3月2日		令和8年3月16日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数) 4名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3 月 30 日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	満足度の高さ ⇒通所に対して楽しみにしてくれている児童が多く、実際に一人当たりの利用率も高くなっている。	療育を行う上で、一番大切なことは信頼関係だと考えています。信頼関係を構築した上で、まずは児童が「楽しい!」と思える環境で活動を行うことがより良い支援に繋がると考えています。	現時点での満足度は高い評価を頂くことが出来ているが、満足することなく今後もより良い支援を提供できるよう精進して参ります。
2	環境・体制整備について ⇒療育の空間など、一定の評価を得ることができている。	限られた空間の中で、児童の活動を優先した環境づくりを心がけています。	今後は、庭の有効活用を検討中です。現在も活用していますが、もっと良い方法があると思うので引き続き模索して行きたいと思います。
3	適切な支援の提供 ⇒事業所の支援内容に、一定の理解を得ることができている。	活動プログラムについて、特に土曜日や学校休業日の活動に関しては保護者様が「デイが連れて行って助かる」と思っけて頂けるような活動を組むように心がけています。	今後も、保護者様と児童が常にワクワクするような活動プログラムを提供していきたいと思ひます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者への説明等 ⇒父母の会の開催ができていない。	今年開催予定でしたが、インフルエンザの流行で中止となりました。	早めに開催時期や場所の確保に努め、保護者交流会だけでなくスタッフとの合同勉強会の機会を設けていきます。
2	非常時等の対応 ⇒非常時のマニュアル等の周知が十分にできていない状況がある。	契約時のみの説明となってしまうため、十分な周知ができていない状況があります。	定期的な避難訓練を行う際に、事前に保護者への周知を行っていきます。
3	適切な支援の提供 ⇒放課後児童クラブとの交流など、地域の学童等との交流が少なかった。	公園などでの交流はあったが、コロナやインフルエンザ等の感染症流行の影響もあり保育園や学童との交流が難しい状況がありました。	今後は、交流だけでなく弊社でイベントを開催して地域の方々を招待できるような取り組みを検討していきます。